

建設技術展等の開催報告

『建設技術フォーラム 2016 in 広島』の開催

国土交通省 中国地方整備局 企画部 技術管理課 うえ なお こ
植 奈央子

1. はじめに

建設技術フォーラムは、中国地方の社会資本整備の現状と必要性及び効果、これらを支える新技術について必要な情報交換や提供を行い、開発・活用・普及促進を図ることを目的として設立された『建設技術フォーラム実行委員会』（大学7、行政機関10、民間団体25で構成）により平成21年から開催しています。今回は、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す新しい取り組みであるi-Constructionをメインテーマとして、建設技術について技術展示やセミナー発表を行い、広く紹介をしました。

本フォーラムは前回まで他イベントと同時開催していましたが、今回から、建設技術フォーラム実行委員会単独での開催となり、会場も以前の屋内から屋外へと移し、建設機械の実機展示やデモンストレーションも行うことで、地域を支える建設技術について一般への理解をより深めることができました。

2. 建設技術フォーラムの概要

開催日時：平成28年11月11日（金）

10：00～16：00

平成28年11月12日（土）

9：30～15：30

開催場所：広島市中央公園（広島市中区基町）

テーマ：「地域づくりを支える建設技術 ～動き始めた『i-Construction』～」

出展者数：屋外展示 4ブース

屋内展示 58ブース

（1大学、63社）

主催：建設技術フォーラム実行委員会

（協賛）：（一社）中国建設弘済会、（一社）日本建設業連合会 中国支部、（一財）日本建設情報総合センター 中国地方センター、（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会 中国支部、PCフレーム協会 中国支部、（一社）建設コンサルタント協会 中国支部、（一社）日本道路建設業協会 中国支部、（一社）全国道路標識・標示業協会 中国支部、（一社）日本埋立浚渫協会 中国支部、（一社）全国上下水道コンサルタント協会 中国・四国支部、（一社）日本橋梁建設協会、（一社）日本建設機械施工協会 中国支部、（一社）日本電設工業協会 中国支部、（一社）日本グラウト協会 中国支部、（公社）日本測量協会 中国支部

来場者数：2日間で約2,000人

■実施内容

① オープニングセレモニー

建設技術フォーラム実行委員会 木村実行委員長と丸山中国地方整備局長による開会の挨拶に始



写真－1 テープカット

まり、広島県 三上土木建築局長、広島市 宮原都市整備局長、(一社)中国建設弘済会 小石川企画本部長らによるテープカットにより開会となりました。



写真－2 丸山中国地方整備局長による開会挨拶

② 技術展示

会場である広島中央公園に大型テントによる屋内会場を造り、i-Constructionに関して、ICT 技術、CIM 活用状況、ITS 技術をはじめとした様々な建設技術についてパネル紹介や模型展示を行い、屋外には建設機械の実機等を展示する屋外ブースを設け、最新の ICT 建機や災害時に役立

つ緊急車両等の実機展示やデモンストレーションを行いました。建設業界の方だけでなく、一般の方にもご来場いただき、また、これからの建設業界を担う学生の方達にも多数見学に来ていただき、社会資本整備の必要性、重要性について広く紹介することができました。



写真－3 学生による見学会風景



写真－4 会場の様子

③ セミナー発表

各企業の開発技術についてプレゼンテーション
方式で発表していただきました。

○ 11 月 11 日 (金)		
時間	企業名	発 表 テ ー マ
11:00	あおみ建設 (株)	Re-Pier (伸縮式ストラット) 工法
11:30	(株) フォーラムエイト	フォーラムエイトが広げる BIM/CIM ワールド
13:00	佐藤工業 (株)	WJ 削孔による長尺補強鉄筋挿入工法
13:30	鉄建建設 (株)	ヒートパイプを用いたパイプクリーニング工法
14:00	奥村組土木興業 (株)	低騒音・低振動・低粉塵岩盤切削工法 (岩盤切削機 2500SM) へのマシンコントロール技術の導入
14:30	大成建設 (株)	大成建設の進める CIM (T-CIM) について
15:00	(株) 安藤・間	安藤ハザマの i-Construction への取り組み
○ 11 月 12 日 (土)		
13:00	日特建設 (株)	老朽化した吹付法面の補修・補強による再生技術 ニューレスプ工法
13:30	(株) 竹中土木	山岳トンネル掘削時の地山の緩み抑制・品質向上させた新しい AGF 工法【AGF-TK 工法】
14:00	清水建設 (株)	重量鉄筋の配筋作業支援ロボット【配筋アシストロボ】
14:30	日本国土開発 (株)	塩分吸着性能を付加した ADOX 床版防水工法

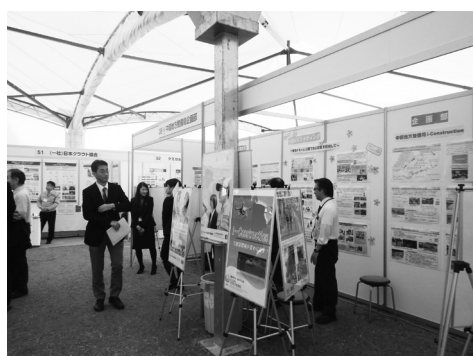


写真－5 セミナー発表の様子

④ 中国地方整備局の展示

中国地方整備局における i-Construction の取り組みをはじめ、緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) の活動や女性の感性を活かしたよりよい

インフラ整備を目指す活動 (くらしでミーティング) など、中国地方整備局の取り組みについて広く一般に理解を深めていただくとともに、これからの社会を担う学生達にも紹介することができました。



写真－6 中国地方整備局ブースの様子



写真－7 くらしてミーティング紹介ポスター

3. おわりに

新技術の更なる普及促進に加え，建設業が果たす役割等を広く PR するため，引き続き今年も開催を予定しています。今回も 2,000 名もの方々に来場いただきましたが，次回も今回以上に来場いただき，より広く多くの方々に建設技術を知っていただくことができるように努めたいと考えています。

最後に，建設フォーラムの開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。